

擔たる結果  
理科や数学好  
つはずがな  
八は、欧米先  
知的好  
はないかとい  
まず、  
好奇心を持  
根をたたき直

この接続とい  
りわけ、文学部  
を見つけない  
もありませ  
は就職に弱  
れるが、理系  
術者や開発者  
学部や専攻で学  
はほとんどさ  
と感じてい  
はある意味で普  
で、企業に入  
働くといいこと  
題だ。大学の学  
をイコールで結  
れば、それは大  
く専門学校の話  
教養ではキャリ  
体系化を目指し  
。高校生には何  
と感ずますか。  
呼ばれて講演な  
一番思うのは、  
の力が非常に弱  
それは理解力や  
ーションにも関  
大人や社会に接  
も、もっと増や  
ある。

### 保健委員会が映画制作

春日井西高では、学校 ことになった。  
保健委員会活動発表の研 指導を担当したのは木  
究として生徒の身近な関 村みどり養護教諭。取り  
心事についての調査を行 組むうえで、飲酒が喫煙  
っている。本年度は、飲 や薬物乱用と比較して  
酒への関心が高かったこ 「大人は飲んでも良い  
とから、学校で取り組む が、子どもはダメ」とい  
地元の警察署にも協力を

## 日本アイ・ビー・エム

# エンジニアの仕事 をロボット製作で学ぼう

## エンジニアーズ・ウィーク「ROBOLAB教室」

技術者の仕事について ーターを置き、理系の仕  
楽しみながら学ぶ授業 事への興味・関心をもっ  
が、墨田区立第一寺島小 てもらうことを目的に社  
学校6年生約60名を対象 員が自主的に活動してい  
に実施された。墨田区教 育委員会が、本年度から  
育委員会が、本年度から アーズ・ウィーク」の中  
学校・家庭・地域が一体 中の、ロボットを製作し  
となって地域ぐるみで子 育てを行う体制を整備す  
育てを行う体制を整備す る目的で開始した「学校  
支援ネットワーク事業」の 一環で、地域コーディネ  
ーターと日本アイ・ビ ー・エム株式会社(以下  
IBM)が連携。IBM の社員がエンジニアの仕  
が幕張、大和、箱崎の各 事について紹介。実験を  
行って、検証を繰り返し ながら、世の中のさまざ  
まな技術や製品を生み出 していることを伝えた。  
そして、ここからはグ

「ROBOLAB教室」 動作の基本を確認した  
ループごとに社員の助言 を受けながら体験を行  
う。まずは同社が提供す るWeb上の科学館「Science (トライサイ  
エンス)」でプログラミ ングと動作の関係を学習  
する。次に、教材用レゴ だ。仮説を立ててプログ  
・マインドストームを組 ラミングして、コースを  
み立て、自動車型のロボ ットを製作する。動きを  
制御するソフト「ロボラ ボ」を使い、基本的な動  
作を確認。モーターの回 転方向、回転数、回転時  
間をプログラミングする ことで、自在に操るため  
の練習をする。  
動きを考えながらプログ ラミングしよう  
この授業に関する問い 合わせや授業の相談は、  
をクリアするたびに、歓 日本IBM社会貢献(可  
声が起きる。なんとか成 功させようと、必死にな  
ま。

# 授業づくり de 企業 NPO 学校



技術者がロボット製作をサポート



試行錯誤を繰り返す